

平成 27 年 度

浜田市水道事業会計決算審査意見書

浜 田 市 監 査 委 員

監 第 119 号
平成 28 年 8 月 19 日

浜田市長 久保田 章 市 様

浜田市監査委員 矢 富 嗣 敏

浜田市監査委員 澁 谷 幹 雄

平成 27 年度浜田市水道事業会計決算審査意見の提出について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により審査に付された平成 27 年度浜田市水道事業会計決算について審査しましたので、次のとおり審査意見を提出します。

目 次

| | | |
|--------|---------------|----|
| 第1 | 審査の対象..... | 1 |
| 第2 | 審査の期間..... | 1 |
| 第3 | 審査の方法..... | 1 |
| 第4 | 審査の結果..... | 1 |
| 第5 | 審査概要及び意見 | |
| 1 | 決算の状況 | |
| (1) | 業務実績..... | 2 |
| (2) | 予算の執行状況..... | 3 |
| (3) | 経営状況..... | 6 |
| (4) | 財政状態..... | 15 |
| (5) | 経営指標..... | 20 |
| 2 | 審査総括及び意見 | |
| (1) | 決算の総括..... | 21 |
| (2) | 審査意見..... | 21 |
| 決算審査資料 | | |
| (第1表) | 収益節別比較表..... | 25 |
| (第2表) | 費用節別比較表..... | 26 |
| (第3表) | 比較損益計算書..... | 28 |
| (第4表) | 貸借対照表構成表..... | 30 |

(注) 1 文中及び各表中の比率の数値は、表示単位未満を四捨五入した。

したがって、比率の合計と内訳の計が一致しない場合がある。

2 「0.0」とは、0または表示単位未満のものである。

3 「－」とは、該当数値のなし、又は算出不能、不要である。

4 ポイントとは、百分率(%)間の単純差引数値である。

平成 27 年度浜田市水道事業会計決算審査意見書

第 1 審査の対象

平成 27 年度浜田市水道事業会計決算

第 2 審査の期間

平成 28 年 6 月 1 日から平成 28 年 8 月 15 日まで

第 3 審査の方法

この決算審査にあたっては、市長から提出された決算書及び附属書類が、関係法令に準拠して作成されているか、また、関係諸帳簿及び証書類が適正に処理されているか照合するとともに、関係職員の説明を聴取するなど通常の審査手続きにより実施した。

なお、審査にあたっては、地方公営企業法第 3 条に規定する経営の基本原則である「企業の経済性の発揮」と「公共の福祉の増進」の趣旨に従って経営されているかどうか、特に留意した。

第 4 審査の結果

審査に付された平成 27 年度浜田市水道事業会計決算書及び附属書類は、いずれも地方公営企業法その他関係法令等に準拠して作成されており、その計数は諸帳簿及び証書と符合し正確であり、経営成績及び財政状態を概ね適正に表示しているものと認めた。

第 5 審査概要及び意見

審査の概要及び意見については、次のとおりである。

1 決算の状況

(1) 業務実績

業務実績を経年で比較すると次のとおりである。

表1 業務実績表

| 区 分 | 単位 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 対前年度 | |
|------------------|----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|------|
| | | | | | | | 増 減 | 増減率 |
| 年度末上水道給水区域内人口(A) | 人 | 42,975 | 42,739 | 42,236 | 41,749 | 41,139 | △610 | △1.5 |
| 年度末給水人口(B) | 人 | 42,934 | 42,708 | 42,209 | 41,722 | 41,115 | △607 | △1.5 |
| 普及率(B/A) | % | 99.9 | 99.9 | 99.9 | 99.9 | 99.9 | 0.0 | 0.0 |
| 年度末給水件数 | 件 | 21,085 | 21,128 | 21,144 | 21,097 | 21,044 | △53 | △0.3 |
| 年間配水量 | m ³ | 6,656,810 | 6,812,787 | 6,544,640 | 6,356,709 | 6,440,583 | 83,874 | 1.3 |
| 一日平均配水量 | m ³ | 18,188 | 18,614 | 17,931 | 17,416 | 17,597 | 181 | 1.0 |
| 年間有収水量 | m ³ | 5,359,555 | 5,327,368 | 5,205,750 | 5,025,230 | 5,034,508 | 9,278 | 0.2 |
| 一日平均有収水量 | m ³ | 14,644 | 14,556 | 14,262 | 13,768 | 13,755 | △13 | △0.1 |
| 有収率 | % | 80.5 | 78.2 | 79.5 | 79.1 | 78.2 | △0.9 | △1.1 |
| 一日配水能力 | m ³ | 29,000 | 29,000 | 29,000 | 29,000 | 29,000 | 0 | 0.0 |
| 配水管延長 | Km | 452.2 | 453.1 | 453.15 | 454.38 | 454.63 | 0.25 | 0.1 |
| 施設利用率 | % | 62.7 | 64.2 | 61.8 | 60.1 | 60.7 | 0.6 | 1.0 |
| 職員数 | 人 | 22 | 21 | 20 | 19 | 19 | 0 | 0.0 |

平成 27 年度末の給水人口は、41,115 人（普及率 99.9%）で前年度に比べ 607 人（1.5%）減少し、給水件数は 21,044 件で前年度に比べ 53 件（0.3%）減少している。

給水人口の減少に対し、年間配水量は、6,440,583 m³で前年度に比べ 83,874 m³（1.3%）増加し、有収水量は、5,034,508 m³で前年度に比べ 9,278 m³（0.2%）増加している。これは、平成 28 年 1 月の寒波による宅内漏水が影響しているものと考えられる。

施設の稼働状況がそのまま収益につながっているかを判断する指標である有収率（年間有収水量/年間配水量）は 78.2%で、前年度に比べ 0.9 ポイント減少している。これは、漏水が影響しているものと考えられ、無効水量（漏水、減免水量等）は 1,126,758 m³で前年度と比べ 58,967 m³（5.5%）増加している。

施設の利用状況や適正規模を判断する指標である施設利用率（一日平均配水量/一日配水能力）は 60.7%で前年度に比べ 0.6 ポイント増加している。

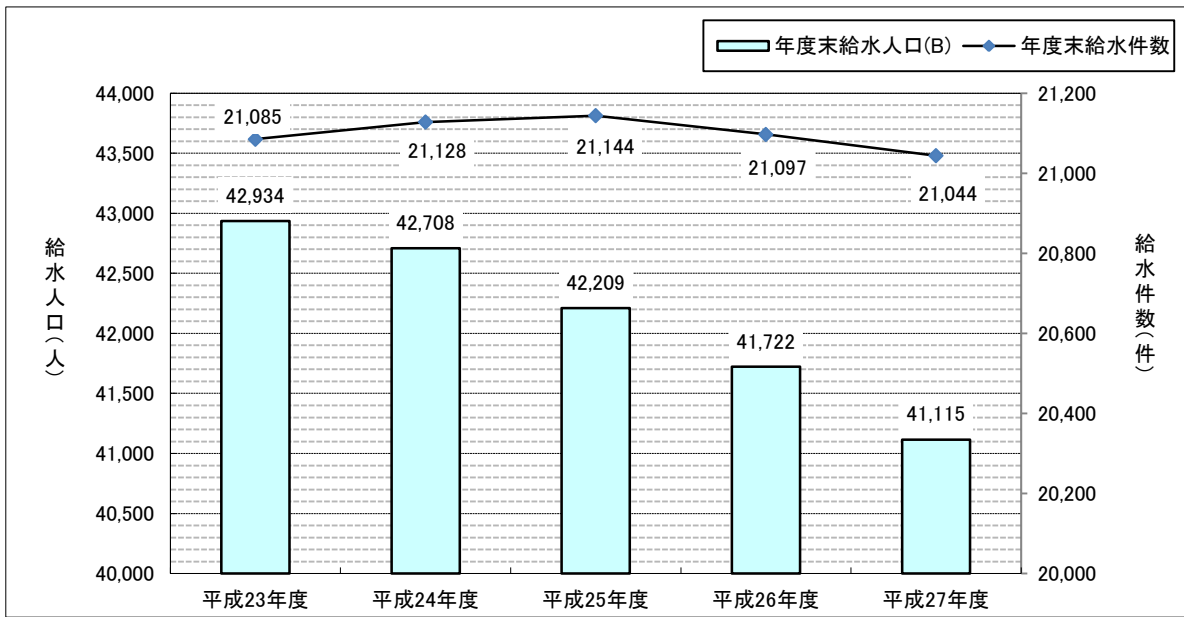


図1 給水人口及び給水件数

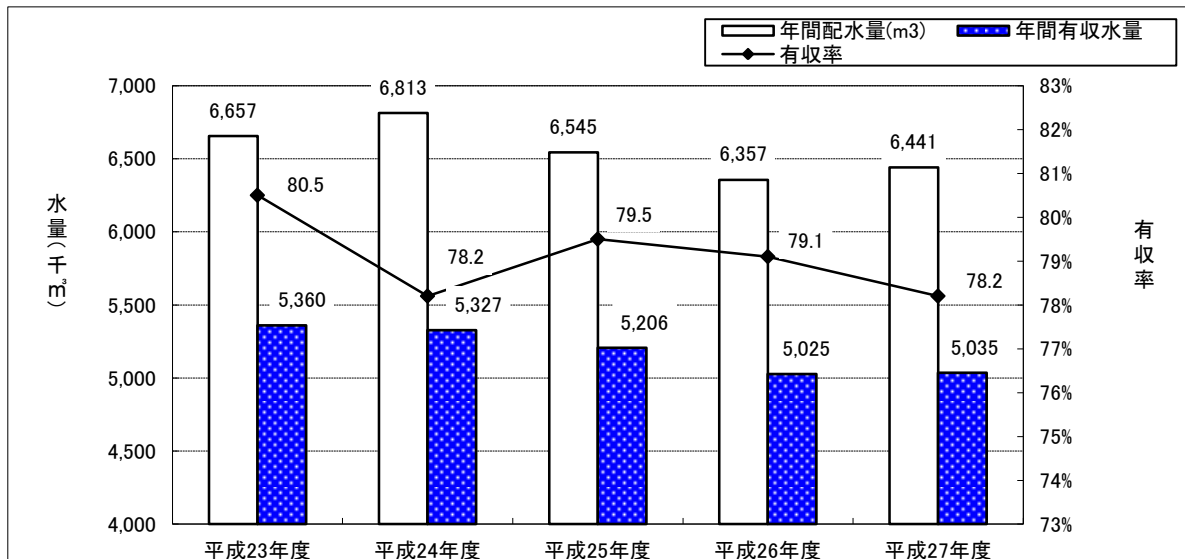


図2 年間配水量及び有収水量・有収率

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出の執行状況について

収益的収支の予算執行状況は次のとおりである。

表2 収益的収入

〔単位：円(税込み)、%〕

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 比較増減 | 収入率 |
|--------|---------------|---------------|------------|-------|
| 水道事業収益 | 1,097,697,000 | 1,098,181,810 | 484,810 | 100.0 |
| 営業収益 | 875,219,000 | 880,342,287 | 5,123,287 | 100.6 |
| 営業外収益 | 222,476,000 | 217,838,437 | △4,637,563 | 97.9 |
| 特別利益 | 2,000 | 1,086 | △914 | 54.3 |

(※) 仮受消費税及び地方消費税 64,007,769 円を含む。

表3 収益的支出

[単位：円(税込み)、%]

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|--------|---------------|---------------|-----------|------------|-------|
| 水道事業費用 | 1,090,665,000 | 1,063,087,428 | 1,111,320 | 26,466,252 | 97.5 |
| 営業費用 | 938,971,016 | 911,925,101 | 1,111,320 | 25,934,595 | 97.1 |
| 営業外費用 | 150,073,984 | 150,073,984 | 0 | 0 | 100.0 |
| 特別損失 | 1,080,000 | 1,088,343 | 0 | △8,343 | 100.8 |
| 予備費 | 540,000 | 0 | 0 | 540,000 | 0.0 |

(※) 仮払消費税及び地方消費税 16,806,700 円を含む。

収益的収入の決算額は 1,098,181,810 円で予算額に対して 100.0%の収入率となっている。
 収益的支出の決算額は 1,063,087,428 円で予算額に対して 97.5%の執行率となっており、
 翌年度に 1,111,320 円を繰り越した結果 26,466,252 円の不用額が生じている。繰り越しは、
 地元調整に日数を要し年度内完了が困難となった等の理由による、浅井町地区配水管改良
 工事 504,360 円外 2 件となっている。

なお、特別損失の決算額が予算額を超えているが、これは過年度損の修正に伴うもので
 現金支出を伴わないものであるため、地方公営企業法施行令第 18 条第 5 項ただし書の規定
 により支出が可能となっているものである。

イ 資本的収入及び支出の執行状況について

資本的収支の予算執行状況は次のとおりである。

表4 資本的収入

[単位：円(税込み)、%]

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 比較増減 | 収入率 |
|----------|-------------|-------------|------------|-------|
| 資本的収入 | 139,930,000 | 140,787,517 | 857,517 | 100.6 |
| 他会計補助金 | 75,000,000 | 72,999,890 | △2,000,110 | 97.3 |
| 工事負担金 | 64,920,000 | 67,787,627 | 2,867,627 | 104.4 |
| 企業債 | 0 | 0 | 0 | - |
| 出資金 | 0 | 0 | 0 | - |
| 固定資産売却代金 | 10,000 | 0 | △10,000 | 0.0 |
| その他資本収入 | 0 | 0 | 0 | - |

(※) 仮受消費税及び地方消費税の額は 0 円。

表5 資本的支出

[単位：円(税込み)、%]

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|--------|-------------|-------------|------------|------------|-------|
| 資本的支出 | 604,269,000 | 542,096,169 | 51,680,000 | 10,492,831 | 89.7 |
| 建設改良費 | 349,482,000 | 287,309,725 | 51,680,000 | 10,492,275 | 82.2 |
| 企業債償還金 | 254,787,000 | 254,786,444 | 0 | 556 | 100.0 |

(※) 仮払消費税及び地方消費税 19,748,610 円を含む。

資本的収入の決算額は 140,787,517 円で予算額に対して 100.6%の収入率となっている。

資本的支出の決算額は 542,096,169 円で予算額に対して 89.7%の執行率となっており、翌年度に 51,680,000 円を繰り越した結果 10,492,831 円の不用額が生じている。繰り越しは、委託期間を延期したこと等の理由による浜田市水道管路更新計画業務委託 5,400,000 円、地元調整に日数を要し年度内完了が困難となった等の理由による栄町・蛭子町地区配水管改良工事 16,440,000 円、黒川地区配水管改良工事 13,000,000 円外 5 件となっている。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 401,308,652 円は、当年度分消費税資本的収支調整額 19,748,610 円、過年度分損益勘定留保資金 314,409,974 円、当年度分損益勘定留保資金 67,150,068 円で補てんされている。

ウ 予算で定められた限度額等の執行状況

(ア) 企業債及び一時借入金について

企業債は補正予算で減額し、一時借入金は限度額 500,000,000 円に対し、借り入れは行われなかった。

(イ) 議会の議決を経なければ流用できない経費について

職員給与費は、予算額 195,219,000 円に対して決算額は 184,214,197 円で予算の範囲内で執行されている。交際費は、予算額 50,000 円であるが支出はなかった。

(ロ) 他会計からの補助金について

建設改良事業等のため、一般会計から繰入れる補助金は、予算額 116,744,000 円に対して決算額は 112,257,987 円であった。

表 6 他会計補助金の状況

[単位：円、%]

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 執行率 |
|-------|-------------|-------------|------|
| 収益的収入 | 41,744,000 | 39,258,097 | 94.0 |
| 資本的収入 | 75,000,000 | 72,999,890 | 97.3 |
| 合 計 | 116,744,000 | 112,257,987 | 96.2 |

(ハ) たな卸資産の購入について

たな卸資産は限度額 11,671,000 円に対し、購入額は 4,935,196 円（うち仮払消費税及び地方消費税 365,565 円）で、限度額の範囲内で執行されている。

(3) 経営状況

ア 収益的収支の状況について

収益的収支の状況は次のとおりである。

表7 損益計算書

[単位：円(税抜き)、%]

| 区 分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増 減 | 増減率 |
|--------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|-------|
| 総 収 益 (A)=(7+ウ+オ) | 906,363,428 | 901,406,372 | 885,827,670 | 1,033,573,117 | 1,034,174,041 | 600,924 | 0.1 |
| 総 費 用 (B)=(イ+エ+カ) | 855,156,269 | 852,282,360 | 836,310,228 | 986,625,568 | 1,008,155,928 | 21,530,360 | 2.2 |
| 営業収益 (7) | 858,154,387 | 855,989,363 | 842,361,780 | 813,669,736 | 816,411,891 | 2,742,155 | 0.3 |
| 営業費用 (イ) | 706,165,800 | 724,974,989 | 715,386,140 | 854,101,745 | 895,197,009 | 41,095,264 | 4.8 |
| 営業利益(△損 失) (a)=(7-イ) | 151,988,587 | 131,014,374 | 126,975,640 | △40,432,009 | △78,785,118 | △38,353,109 | 94.9 |
| 営業外収益 (ウ) | 48,209,041 | 45,417,009 | 43,465,890 | 219,903,381 | 217,761,143 | △2,142,238 | △1.0 |
| 営業外費用 (エ) | 129,826,874 | 126,329,274 | 119,299,927 | 119,182,447 | 111,949,184 | △7,233,263 | △6.1 |
| 営業外利益(△損 失) (b)=(ウ-エ) | △81,617,833 | △80,912,265 | △75,834,037 | 100,720,934 | 105,811,959 | 5,091,025 | 5.1 |
| 経常利益(△損 失) (a+b) | 70,370,754 | 50,102,109 | 51,141,603 | 60,288,925 | 27,026,841 | △33,262,084 | △55.2 |
| 特別利益 (オ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,007 | 1,007 | 皆増 |
| 特別損失 (カ) | 19,163,595 | 978,097 | 1,624,161 | 13,341,376 | 1,009,735 | △12,331,641 | △92.4 |
| 当年度純利益 (C)=(A-B) | 51,207,159 | 49,124,012 | 49,517,442 | 46,947,549 | 26,018,113 | △20,929,436 | △44.6 |
| 前年度繰越利益剰 余金 (D) | 93,006,140 | 144,213,299 | 193,337,311 | 242,854,753 | 1,247,658,990 | 1,004,804,237 | 413.7 |
| 当年度利益剰余金 処分額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| その他未処分利益 剰余金変動額 | - | - | - | 957,856,688 | 0 | △957,856,688 | 皆減 |
| 当年度未処分利益 剰余金 (C+D) | 144,213,299 | 193,337,311 | 242,854,753 | 1,247,658,990 | 1,273,677,103 | 26,018,113 | 2.1 |

(※) 平成26年度から改正後の地方公営企業会計基準を適用し財務書類を作成している。

総収益は、前年度に比べ600,924円(0.1%)増加し、1,034,174,041円となっている。そのうち、営業収益は816,411,891円(前年度比0.3%増加)、営業外収益は217,761,143円(前年度比1.0%減少)となっている。特別利益は、過年度損益修正益1,007円が計上されている。

総費用は、前年度に比べ21,530,360円(2.2%)増加し、1,008,155,928円となっている。そのうち、営業費用は895,197,009円(前年度比4.8%増加)、営業外費用は111,949,184円(前年度比6.1%減少)となっている。特別損失は、前年度に比べ12,331,641円(92.4%)減少し、過年度損益修正損1,009,735円が計上されている。

この結果、総収益から総費用を差し引いた当年度純利益は、前年度に比べ20,929,436円(44.6%)減少し、26,018,113円となり、前年度繰越利益剰余金1,247,658,990円を加えた額1,273,677,103円(前年度比2.1%増加)が、当年度未処分利益剰余金となっている。

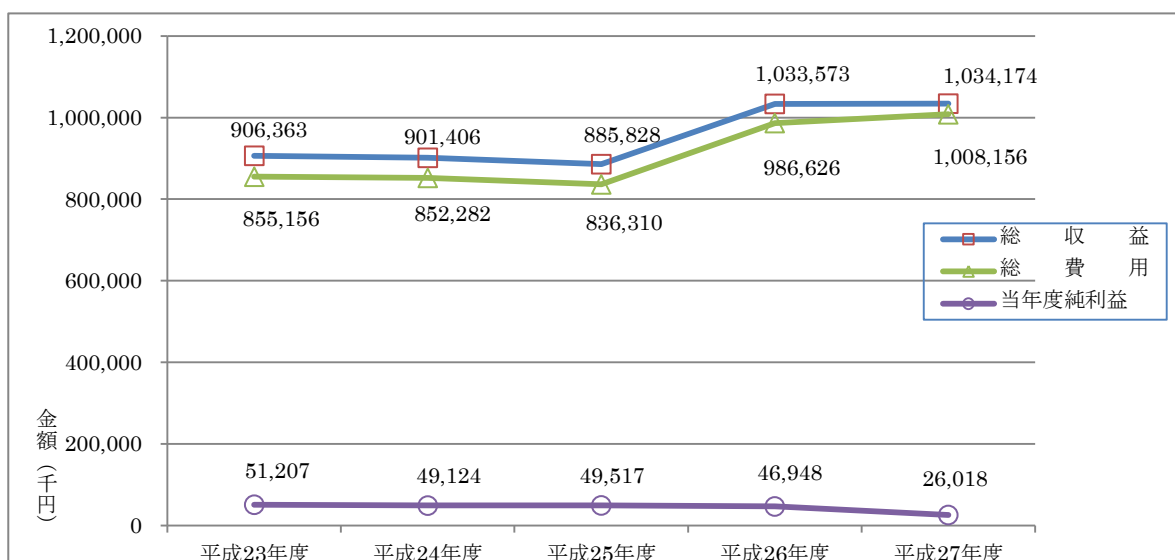


図3 総収益、総費用、純利益の推移

なお、収益及び費用の内訳は次のとおりである。

表8 収益内訳

[単位：円(税抜き)、%]

| 区分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 対前年度 | | |
|-------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------------|-------------|------------|-------|
| | | | | | | 増減 | 増減率 | |
| 営業収益 | 給水収益 | 839,010,505 | 834,889,419 | 812,471,381 | 782,372,296 | 784,992,519 | 2,620,223 | 0.3 |
| | 受託工事収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,912,952 | 1,912,952 | 皆増 |
| | その他営業収益 | 19,143,882 | 21,099,944 | 29,890,399 | 31,297,440 | 29,506,420 | △1,791,020 | △5.7 |
| | 計 | 858,154,387 | 855,989,363 | 842,361,780 | 813,669,736 | 816,411,891 | 2,742,155 | 0.3 |
| 営業外収益 | 他会計補助金 | 46,420,984 | 43,611,926 | 40,777,035 | 40,218,564 | 39,258,097 | △960,467 | △2.4 |
| | 長期前受金戻入 | 0 | 0 | 0 | 177,905,079 | 175,586,900 | △2,318,179 | △1.3 |
| | 受取利息及び配当金 | 142,548 | 129,549 | 145,393 | 192,410 | 641,920 | 449,510 | 233.6 |
| | 雑収益 | 1,645,509 | 1,675,534 | 2,543,462 | 1,587,328 | 2,274,226 | 686,898 | 43.3 |
| | 計 | 48,209,041 | 45,417,009 | 43,465,890 | 219,903,381 | 217,761,143 | △2,142,238 | △1.0 |
| 特別利益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,007 | 1,007 | 皆増 | |
| 合計 | 906,363,428 | 901,406,372 | 885,827,670 | 1,033,573,117 | 1,034,174,041 | 600,924 | 0.1 | |

(※) 長期前受金戻入は、平成26年度から新会計基準の適用により、固定資産等の取得などに充当した補助金等について減価償却見合い分を計上している。

表9 費用内訳

[単位：円(税抜き)、%]

| 区分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 対前年度 | | |
|------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------|
| | | | | | | 増減 | 増減率 | |
| 営業費用 | 人件費 | 158,806,473 | 144,873,838 | 140,911,734 | 152,095,946 | 164,772,973 | 12,677,027 | 8.3 |
| | 備消耗品費 | 1,360,942 | 1,632,710 | 2,806,927 | 1,167,077 | 4,166,502 | 2,999,425 | 257.0 |

| | | | | | | | | |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|------------|------|
| 通信運搬費 | 9,051,840 | 9,025,461 | 8,836,792 | 8,843,456 | 8,822,103 | △21,353 | △0.2 | |
| 委託料 | 31,688,064 | 32,468,786 | 32,557,377 | 34,908,789 | 41,159,042 | 6,250,253 | 17.9 | |
| 賃借料 | 1,517,023 | 1,266,866 | 1,402,200 | 1,263,619 | 1,536,298 | 272,679 | 21.6 | |
| 修繕費 | 87,246,262 | 79,865,688 | 82,908,596 | 64,287,922 | 78,297,927 | 14,010,005 | 21.8 | |
| 動力費 | 60,101,317 | 63,077,638 | 64,027,850 | 64,921,855 | 61,774,822 | △3,147,033 | △4.8 | |
| 材料費 | 1,461,352 | 1,371,217 | 2,160,057 | 951,071 | 1,172,721 | 221,650 | 23.3 | |
| 固定資産除却費 | 7,639,794 | 24,344,824 | 11,301,713 | 9,828,899 | 10,321,704 | 492,805 | 5.0 | |
| 減価償却費 | 327,300,116 | 346,935,693 | 348,969,321 | 494,455,772 | 497,233,914 | 2,778,142 | 0.6 | |
| 燃料費 | 1,349,875 | 1,299,813 | 1,106,727 | 1,061,263 | 927,555 | △133,708 | △12.6 | |
| その他 | 18,642,742 | 18,812,455 | 18,396,846 | 20,316,076 | 25,011,448 | 4,695,372 | 23.1 | |
| 計 | 706,165,800 | 724,974,989 | 715,386,140 | 854,101,745 | 895,197,009 | 41,095,264 | 4.8 | |
| 営業外費用 | 企業債利息 | 123,650,125 | 118,517,861 | 113,051,728 | 107,132,602 | 100,911,230 | △6,221,372 | △5.8 |
| | その他雑支出 | 6,176,749 | 7,811,413 | 6,248,199 | 12,049,845 | 11,037,954 | △1,011,891 | △8.4 |
| | 計 | 129,826,874 | 126,329,274 | 119,299,927 | 119,182,447 | 111,949,184 | △7,233,263 | △6.1 |
| 特別損失 | 19,163,595 | 978,097 | 1,624,161 | 13,341,376 | 1,009,735 | △12,331,641 | △92.4 | |
| 合計 | 855,156,269 | 852,282,360 | 836,310,228 | 986,625,568 | 1,008,155,928 | 21,530,360 | 2.2 | |

(※) 減価償却費は、平成26年度から新会計基準の適用により、固定資産の取得に充当した補助金部分についても償却費を計上している。

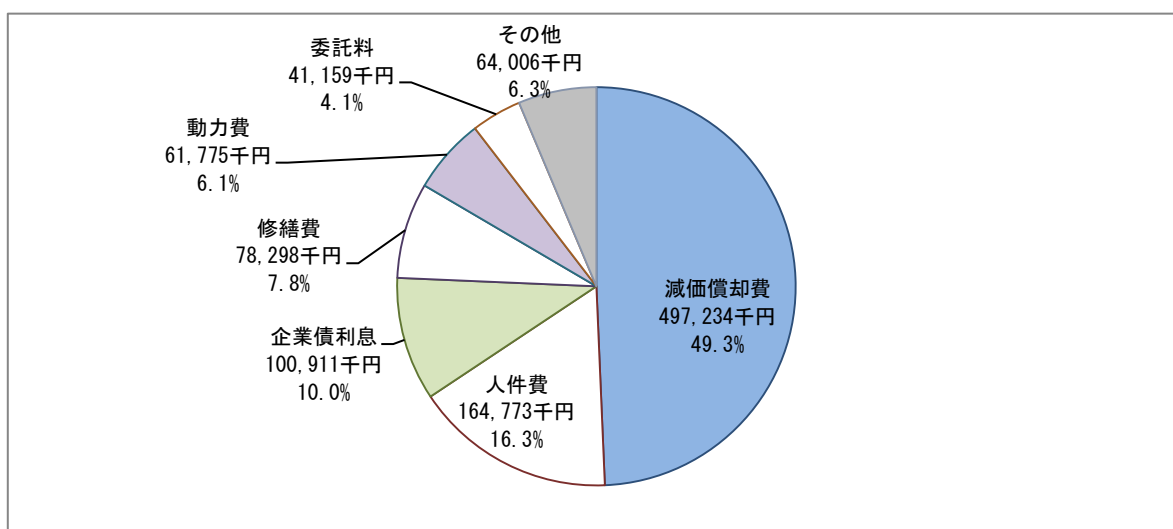


図4 収益的収支における費用の区分別割合

(7) 給水収益等の状況について

給水収益は784,992,519円（税抜額）で、収益全体の75.9%（前年度は75.7%）を占め、前年度に比べ2,620,223円（0.3%）増額となっている。

未収給水収益は142,311,013円（税込額）で、3月調定分（納期5月2日）の水道料金が含まれており、5月末における未収給水収益は8,387,987円となっている。

5月末時点での未収金の状況は次のとおりである。

表 10 給水収益未収金年度別残高（平成 28 年 5 月末）

[単位：円]

| 内 容 | 平成 23 年度 以前 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 合計 |
|------|----------------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 未収金額 | 262,566 | 560,879 | 805,527 | 727,848 | 6,031,167 | 8,387,987 |

給水原価（有収水量1m³あたりに要する費用）は、昨年度に比べ6円89銭上昇し165円17銭、供給単価（有収水量1m³あたりの収益）は、23銭上昇し155円92銭となっている。給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表す指標である料金回収率（供給単価/給水原価）は94.40%となり、平成24年度以降100%を下回り、昨年度と比べ3.96ポイント減少している。

経常費用の削減に努める中で、給水原価を押し上げた主な要因は、人件費や委託料等の増加によるものである。

なお、定期的な督促、催告や納付交渉を行った上で納付されない場合に、給水停止予告を経て給水停止を執行している。平成 27 年度の給水停止件数は 49 件、給水停止の効果（納付）額は 246,320 円となっており、水道料金の納付について公平性の確保に努めている。

$$\begin{aligned} \text{※給水原価 (円/m}^3\text{)} &= (\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{付帯事業費}) \\ &\quad - \text{長期前受金戻入}) / \text{年間総有収水量} \end{aligned}$$

$$\text{供給単価 (円/m}^3\text{)} = \text{給水収益} / \text{年間総有収水量}$$

給水原価、供給単価及び料金回収率の推移は次のとおりである。

表 11 給水原価、供給単価及び料金回収率の推移

[単位：円（税抜き）、%]

| 区 分 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 増 減 |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|
| 給水原価 | 155.98 | 159.80 | 160.34 | 158.28 | 165.17 | 6.89 |
| 供給単価 | 156.54 | 156.72 | 156.07 | 155.69 | 155.92 | 0.23 |
| 料金回収率 | 100.36 | 98.07 | 97.34 | 98.36 | 94.40 | △3.96 |

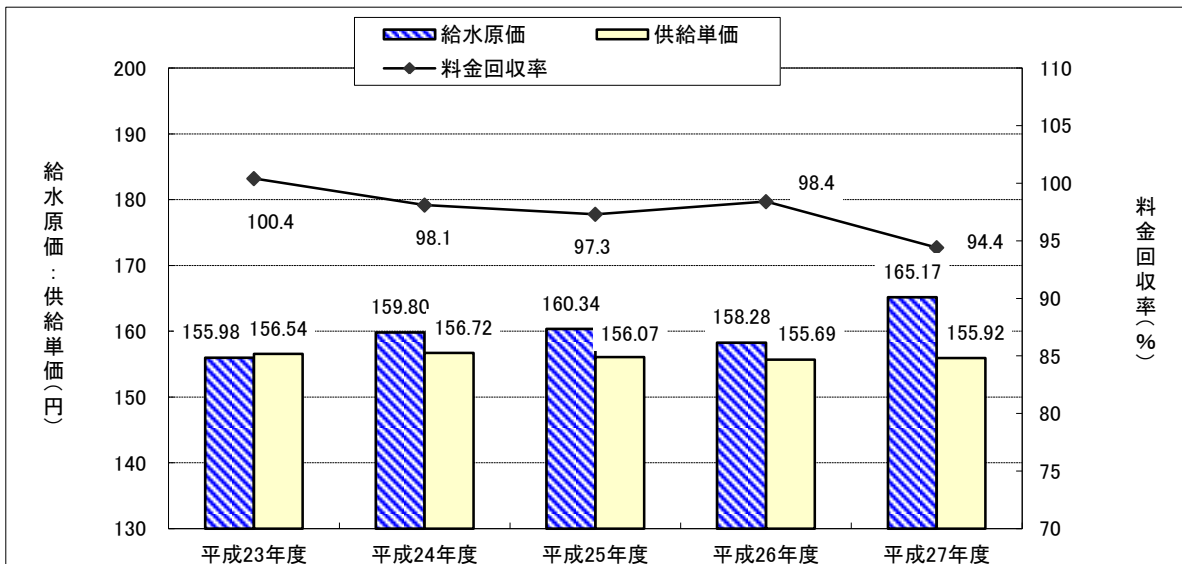


図5 給水原価、供給単価及び料金回収率の推移

(イ) 不納欠損処分等の状況について

水道料金の不納欠損処分額は108,048円（20件）で、処分理由の内訳は、破産法・会社更生法の適用を受け免責になったものが95,716円（12件）、債権者が死亡し、相続人が皆無で弁済の見込みがないものが12,332円（8件）となっている。

不納欠損処分の推移は次のとおりである。

表 12 不納欠損処分の推移

[単位：円（税込み）]

| 内 容 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 増 減 |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 不納欠損額 | 459,665 | 731,675 | 299,369 | 466,806 | 108,048 | △358,758 |

(ウ) 営業損益の状況について

営業損益は、営業収益 816,411,891 円から営業費用 895,197,009 円を差し引き 78,785,118 円の損失となっている。

営業費用のうち主なもの（総費用における構成比が 10%を超えるもの）は、人件費及び減価償却費である。

a 人件費について

収益的収支における人件費は 164,772,973 円で、前年度に比べ 12,677,027 円（8.3%）増加している。主な増加理由は、1 月の寒波による漏水等の対応や水道料金改定業務に従事する職員の時間外勤務手当や退職給付費の増加である。

なお、資本的収支における人件費 20,558,354 円（前年度比 4.0%減少）を合わせると、水道事業会計における総人件費は 185,331,327 円となり、前年度に比べ 11,826,078 円（6.8%）増加となっている。

表 13 人件費の推移

〔単位：人、円(税抜き)、%〕

| 区 分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増 減 | 増減率 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------|
| 職員数 | 22 | 21 | 20 | 19 | 19 | 0 | 0.0 |
| 総人件費 | 187,653,505 | 174,395,845 | 165,463,147 | 173,505,249 | 185,331,327 | 11,826,078 | 6.8 |
| 収益的支出 | 158,806,473 | 140,911,734 | 140,911,734 | 152,095,946 | 164,772,973 | 12,677,027 | 8.3 |
| 資本的支出 | 28,847,032 | 24,551,413 | 24,551,413 | 21,409,303 | 20,558,354 | △850,949 | △4.0 |

b 減価償却費について

固定資産の減価償却費は 497,233,914 円で、前年度に比べ 2,778,142 円 (0.6%) 増加しており、総費用の中で最大の 49.3%を占めている。

なお、減価償却については、定額法を適用して償却が実施されている。

償却資産（有形固定資産）残高の推移は次のとおりである。

表 14 償却資産（有形固定資産）残高の推移

〔単位：円(税抜き)〕

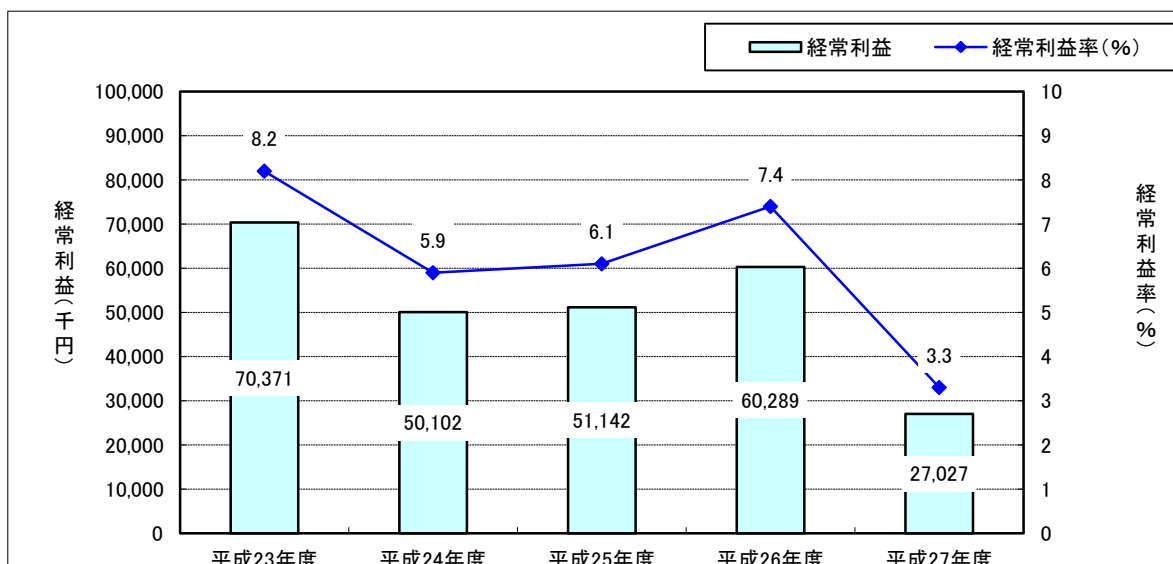
| 区 分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増 減 |
|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| 建物 | 677,032,731 | 677,032,731 | 677,032,731 | 674,976,131 | 675,729,579 | 753,448 |
| 構築物 | 17,506,555,670 | 17,711,170,972 | 17,875,238,164 | 18,114,848,467 | 18,316,948,011 | 202,099,544 |
| 機械及び装置 | 2,776,250,036 | 2,795,781,452 | 2,789,207,333 | 2,808,932,537 | 2,810,338,434 | 1,405,897 |
| 車両運搬具 | 10,688,016 | 8,695,813 | 8,695,813 | 8,695,813 | 4,021,113 | △4,674,700 |
| 工具器具及び備品 | 16,174,150 | 18,759,740 | 16,453,540 | 16,453,540 | 15,453,540 | △1,000,000 |
| 計 | 20,986,700,603 | 21,211,440,708 | 21,366,627,581 | 21,623,906,488 | 21,822,490,677 | 198,584,189 |

(I) 経常利益及び経常利益率の状況について

営業外収益は 217,761,143 円で、前年度に比べ 2,142,238 円 (1.0%) 減少している。営業外費用は 111,949,184 円で、前年度に比べ 7,233,263 円 (6.1%) 減少している。この結果、営業外損益は 105,811,959 円の利益(前年度比 5,091,025 円増加)となっている。

営業損益（損失）に営業外損益（利益）を加味した経常損益は 27,026,841 円の利益となり、前年度に比べ 33,262,084 円 (55.2%) 減少している。

この結果、経常利益率（経常利益/営業収益）は 3.3%（前年度比 4.1 ポイント減少）となっている。



(※) 経常利益率は、営業収益に対する経常利益の割合を表す。

図6 経常利益と経常利益率の推移

(オ) 当年度純利益及び当年度未処分利益剰余金の状況について

特別利益は、未収給水収益の更生による過年度損益修正益 1,007 円、特別損失は、漏水分の減免等による過年度損益修正損 1,009,735 円が計上されている。その結果、純利益の額は、26,018,113 円となり、前年度に比べ 20,929,436 円、44.6%の減益となっている。

当年度未処分利益剰余金は、利益剰余金の処分が行われていないため、前年度繰越利益剰余金 1,247,658,990 円に当年度純利益を加えた 1,273,677,103 円（前年度比 2.1%増加）が計上されている。

特別利益・特別損失の推移は次のとおりである。

表 15 特別利益・特別損失の推移

[単位：円(税抜き)]

| 区分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 対前年度 | |
|------|----------|------------|---------|-----------|------------|-----------|-------------------|
| | | | | | | 増減 | 増減率 |
| 特別利益 | 過年度損益修正益 | 0 | 0 | 0 | 1,007 | 1,007 | 皆増 |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 1,007 | 1,007 | 皆増 |
| 特別損失 | 固定資産売却損 | 18,595,997 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| | 減損損失 | 0 | 0 | 0 | 2,276,321 | 0 | △2,276,321 皆減 |
| | 過年度損益修正損 | 275,768 | 281,247 | 1,341,096 | 1,787,335 | 1,009,735 | △777,600 △43.5 |
| | 不納欠損額 | 437,809 | 696,850 | 283,065 | 444,504 | 0 | △444,504 皆減 |
| | その他特別損失 | 0 | 0 | 0 | 8,833,216 | 0 | △8,833,216 皆減 |
| | 計 | 19,309,574 | 978,097 | 1,624,161 | 13,341,376 | 1,009,735 | △12,331,641 △92.4 |

(※) 当年度から不納欠損額は、貸倒引当金を計上のため特別損失に該当しない。

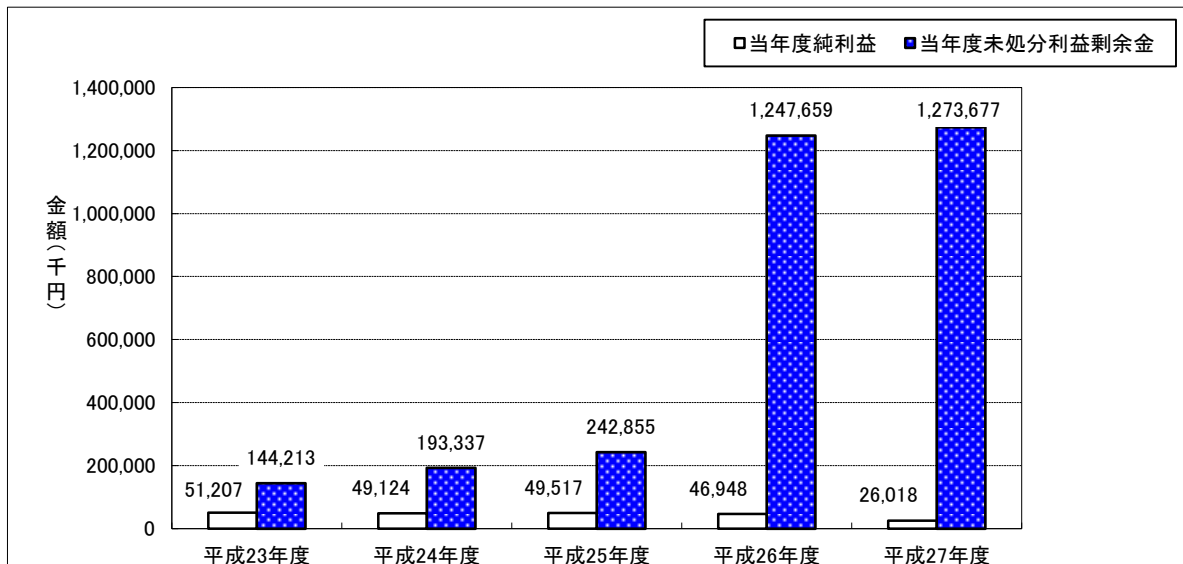


図7 当年度純利益及び未処分利益剰余金の推移

イ 資本的収支の状況について

資本的収支の状況は次のとおりである。

表16 資本的収支の推移

[単位：円(税込み)、%]

| 区分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増減 | 増減率 |
|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------|
| 資本的収入 (A) | 143,828,842 | 162,960,665 | 117,453,416 | 184,428,523 | 140,787,517 | △43,641,006 | △23.7 |
| 他会計補助金 | 72,596,338 | 79,916,279 | 84,497,611 | 87,040,185 | 72,999,890 | △14,040,295 | △16.1 |
| 工事負担金 | 46,717,969 | 66,713,671 | 32,168,305 | 65,022,358 | 67,787,627 | 2,765,269 | 4.3 |
| 企業債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 出資金 | 24,507,989 | 16,328,747 | 787,500 | 32,365,980 | 0 | △32,365,980 | 皆減 |
| 固定資産売却代金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| その他資本収入 | 6,546 | 1,968 | 0 | 0 | 0 | 0 | - |
| 資本的支出 (B) | 551,371,628 | 484,545,564 | 430,491,565 | 568,293,355 | 542,096,169 | △26,197,186 | △4.6 |
| 建設改良費 | 353,576,919 | 271,510,109 | 197,874,002 | 319,728,283 | 287,309,725 | △32,418,558 | △10.1 |
| 企業債償還金 | 197,794,709 | 213,035,455 | 232,617,563 | 248,565,072 | 254,786,444 | 6,221,372 | 2.5 |
| 収支差額 (A-B) | △407,542,786 | △321,584,899 | △313,038,149 | △383,864,832 | △401,308,652 | △17,443,820 | 4.5 |

資本的収入は、他会計補助金 72,999,890 円（前年度比 16.1%減少）、工事負担金 67,787,627 円（前年度比 4.3%増加）となっている。他会計補助金は企業債償還金に、工事負担金は、田所国府線配水管移転工事等の工事請負費や人件費に充当されている。

資本的支出は、建設改良費 287,309,725 円（前年度比 10.1%減少）、企業債償還金 254,786,444 円（前年度比 2.5%増加）となっている。

建設改良工事として、錦町片庭町地区配水管改良工事（工事費 80,166,240 円）、相生町浜田 156 号線配水管改良工事（工事費 25,343,280 円）、田所国府線（改築）配水管移転工事（宇野 2 工区 1-1）（工事費 25,452,360 円）等を実施している。

この結果、401,308,652 円の収支不足となり、過年度分損益勘定留保資金等により補てんしている。

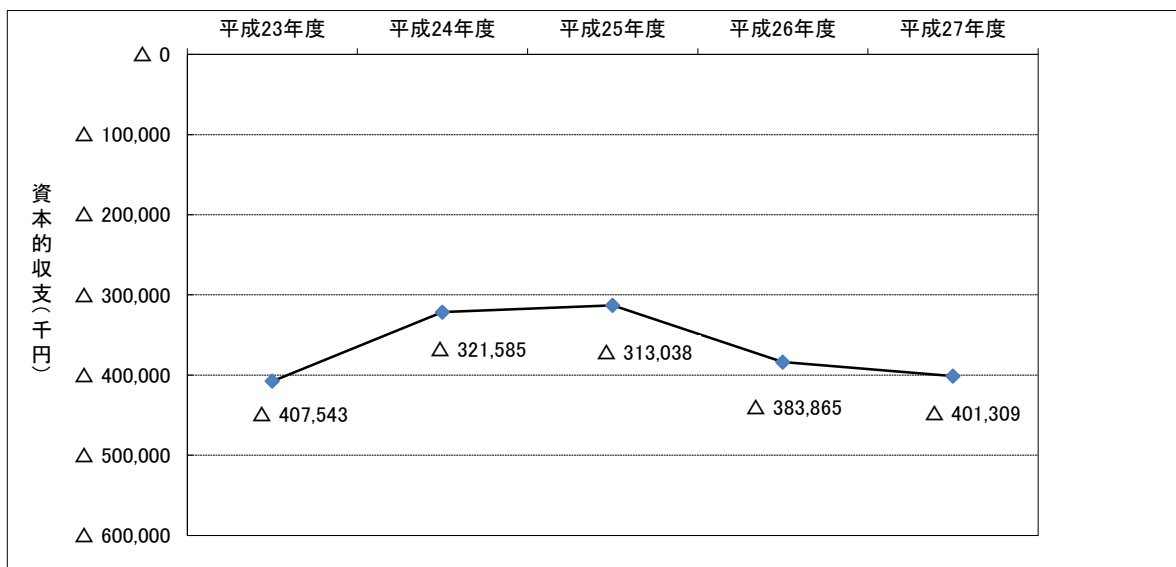


図8 収支差額の推移

ウ 一般会計等からの繰入金について

他会計からの繰入金は、収益的収入では、営業収益のその他営業収益（負担金）13,093,862 円、営業外収益の他会計補助金 39,258,097 円で、合計 52,351,959 円となっている。負担金は、大長見ダム管理費負担金 2,971,424 円、工業用水道事業・簡易水道事業・下水道事業事務等負担金 10,122,438 円、補助金は、未普及維持管理費 9,423,639 円、本庁事業分企業債利息 27,731,918 円等となっている。

また、資本的収入では、他会計補助金が 72,999,890 円で、本庁施策分企業債償還金となっている。

収益的収支と資本的収支における市からの繰入金の総合計は 125,351,849 円で前年度に比べ 46,493,465 円（27.1%）の減少となっている。そのうち、基準内の繰入額は 1,196,000 円（児童手当分）となっている。

一般会計等からの繰入額の推移は次のとおりである。

表17 一般会計等からの繰入額の推移

[単位：円、%]

| 区分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増減 | 増減率 | 備考 |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| 収益的収入 | 50,720,367 | 46,864,150 | 50,313,819 | 49,552,339 | 52,351,959 | 2,799,620 | 5.6 | |
| 負担金 | 4,299,383 | 3,252,224 | 9,536,784 | 9,333,775 | 13,093,862 | 3,760,087 | 40.3 | 営業収益 |
| 他会計補助金 | 46,420,984 | 43,611,926 | 40,777,035 | 40,218,564 | 39,258,097 | △960,467 | △2.4 | 営業外収益 |
| 資本的収入 | 101,553,387 | 99,671,906 | 90,408,671 | 122,292,975 | 72,999,890 | △49,293,085 | △40.3 | |
| 出資金 | 24,507,989 | 16,328,747 | 787,500 | 32,365,980 | 0 | △32,365,980 | 皆減 | |
| 他会計補助金 | 72,596,338 | 79,916,279 | 84,497,611 | 87,040,185 | 72,999,890 | △14,040,295 | △16.1 | |
| 他会計負担金 | 4,449,060 | 3,426,880 | 5,123,560 | 2,886,810 | 0 | △2,886,810 | 皆減 | 工事負担金 |
| 合計 | 152,273,754 | 146,536,056 | 140,722,490 | 171,845,314 | 125,351,849 | △46,493,465 | △27.1 | |

(4) 財政状態

当年度と前年度を比較した貸借対照表は次のとおりである。

表 18 比較貸借対照表

〔単位：円、％〕

| 科 目 | 前年度 | | 当年度 | | 増 減 |
|----------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | |
| (資産の部) | | | | | |
| 固定資産 | | | | | |
| 有形固定資産 | | | | | |
| 土地 | 472,208,568 | | 472,208,568 | | 0 |
| 建物 | 397,273,144 | | 382,517,678 | | △14,755,466 |
| 構築物 | 11,493,008,540 | | 11,323,170,862 | | △169,837,678 |
| 機械及び装置 | 857,875,987 | | 791,507,160 | | △66,368,827 |
| 車両運搬具 | 1,134,409 | | 561,154 | | △573,255 |
| 工具器具及び備品 | 3,576,911 | | 2,614,486 | | △962,425 |
| 建設仮勘定 | 58,254,295 | | 75,690,613 | | 17,436,318 |
| 計 | 13,283,331,854 | 93.8 | 13,048,270,521 | 94.1 | △235,061,333 |
| 無形固定資産 | | | | | |
| 施設利用権 | 95,857,482 | | 93,793,565 | | △2,063,917 |
| 計 | 95,857,482 | 0.7 | 93,793,565 | 0.7 | △2,063,917 |
| 固定資産 計 | 13,379,189,336 | 94.5 | 13,142,064,086 | 94.7 | △237,125,250 |
| 流動資産 | | | | | |
| 現金預金 | 564,103,312 | | 503,214,092 | | △60,889,220 |
| 未収金 | 209,721,039 | | 222,478,258 | | 12,757,219 |
| 貸倒引当金 | △478,000 | | △420,000 | | 58,000 |
| 計 | 209,243,039 | | 222,058,258 | | 12,815,219 |
| 貯蔵品 | 4,799,417 | | 4,560,484 | | △238,933 |
| 流動資産 計 | 778,145,768 | 5.5 | 729,832,834 | 5.3 | △48,312,934 |
| 資産合計 | 14,157,335,104 | 100.0 | 13,871,896,920 | 100.0 | △285,438,184 |

| 科 目 | 前年度 | | 当年度 | | 増 減 |
|-------------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | |
| (負債の部) | | | | | |
| 固定負債 | | | | | |
| 企業債 | 4,216,475,595 | | 3,955,291,863 | | △261,183,732 |
| 引当金 | | | | | |
| 退職給付引当金 | 29,304,809 | | 41,930,809 | | 12,626,000 |
| 修繕引当金 | 35,572,728 | | 35,572,728 | | 0 |
| 固定負債 計 | 4,281,353,132 | 30.2 | 4,032,795,400 | 29.1 | △248,557,732 |
| 流動負債 | | | | | |
| 企業債 | 254,786,444 | | 261,183,732 | | 6,397,288 |
| 未払金 | 96,125,759 | | 60,195,532 | | △35,930,227 |
| 引当金 | | | | | |
| 賞与等引当金 | 10,896,290 | | 10,582,755 | | △313,535 |
| その他流動負債 | 2,120,202 | | 1,097,594 | | △1,022,608 |
| 流動負債 計 | 363,928,695 | 2.6 | 333,059,613 | 2.4 | △30,869,082 |
| 繰延収益 | | | | | |
| 長期前受金 | 6,142,934,543 | | 6,286,262,188 | | 143,327,645 |
| 長期前受金収益化累計額 | △2,223,448,400 | | △2,398,805,528 | | △175,357,128 |
| 繰延収益 計 | 3,919,486,143 | 27.7 | 3,887,456,660 | 28.0 | △32,029,483 |
| 負債合計 | 8,564,767,970 | 60.5 | 8,253,311,673 | 59.5 | △311,456,297 |
| (資本の部) | | | | | |
| 資本金 | | | | | |
| 資本金 | 4,134,398,775 | 29.2 | 4,134,398,775 | 29.8 | 0 |
| 資本金 計 | 4,134,398,775 | 29.2 | 4,134,398,775 | 29.8 | 0 |
| 剰余金 | | | | | |
| 資本剰余金 | 210,509,369 | 1.5 | 210,509,369 | 1.5 | 0 |
| 利益剰余金 | 1,247,658,990 | 8.8 | 1,273,677,103 | 9.2 | 26,018,113 |
| 剰余金 計 | 1,458,168,359 | 10.3 | 1,484,186,472 | 10.7 | 26,018,113 |
| 資本合計 | 5,592,567,134 | 39.5 | 5,618,585,247 | 40.5 | 26,018,113 |
| 負債資本合計 | 14,157,335,104 | 100.0 | 13,871,896,920 | 100.0 | △285,438,184 |

ア 資産について

資産総額は 13,871,896,920 円で、前年度に比べ 285,438,184 円 (2.0%) 減少している。その構成は、固定資産 13,142,064,086 円 (94.7%)、流動資産 729,832,834 円 (5.3%) となっている。

固定資産は、前年度に比べ 237,125,250 円 (1.7%) 減少しており、これは主に構築物等の減価償却によるものである。

流動資産は、前年度に比べ現金預金が 60,889,220 円（10.8%）減少、貯蔵品が 238,933 円（5.0%）減少、未収金が 12,815,219 円（6.1%）増加し、計 48,312,934 円（6.2%）減少している。なお、未収金には貸倒引当金（420,000 円）を計上している。

資産の老朽化度合を示す有形固定資産減価償却率（有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価）は 42.7%で、前年度に比べ 1.7 ポイント増加している。

イ 負債について

負債総額は、8,253,311,673 円で、前年度に比べ 311,456,297 円（3.6%）減少している。その構成は、固定負債 4,032,795,400 円（48.9%）、流動負債 333,059,613 円（4.0%）、繰延収益 3,887,456,660 円（47.1%）となっている。

固定負債は前年度に比べ 248,557,732 円（5.8%）減少しており、これは、企業債の減少等によるものである。流動負債は前年度に比べ 30,869,082 円（8.5%）減少しており、これは、未払金の減少等によるものである。また、繰延収益は前年度に比べ 32,029,483 円（0.8%）減少しており、これは、長期前受金収益化累計額の増額によるものである。

(7) 企業債残高について

当年度末における企業債の未償還残高は 4,216,475,595 円で、前年度に比べ 254,786,444 円（5.7%）減少している。また、当年度の支払利息は 100,911,230 円（前年度比 5.8%減少）となっている。新たな企業債を発行せずに建設改良事業を行い、計画的に繰上償還を実施している。

表 19 企業債残高と資金残高の推移

[単位：円、%]

| 区 分 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増 減 | 増減率 |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|-------|
| 企業債残高 | 5,165,480,129 | 4,952,444,674 | 4,719,827,111 | 4,471,262,039 | 4,216,475,595 | △254,786,444 | △5.7 |
| 支払利息額 | 123,650,125 | 118,517,861 | 113,051,728 | 107,132,602 | 100,911,230 | △6,221,372 | △5.8 |
| 現金預金残高 | 371,869,876 | 413,982,884 | 524,552,827 | 564,103,312 | 503,214,092 | △60,889,220 | △10.8 |

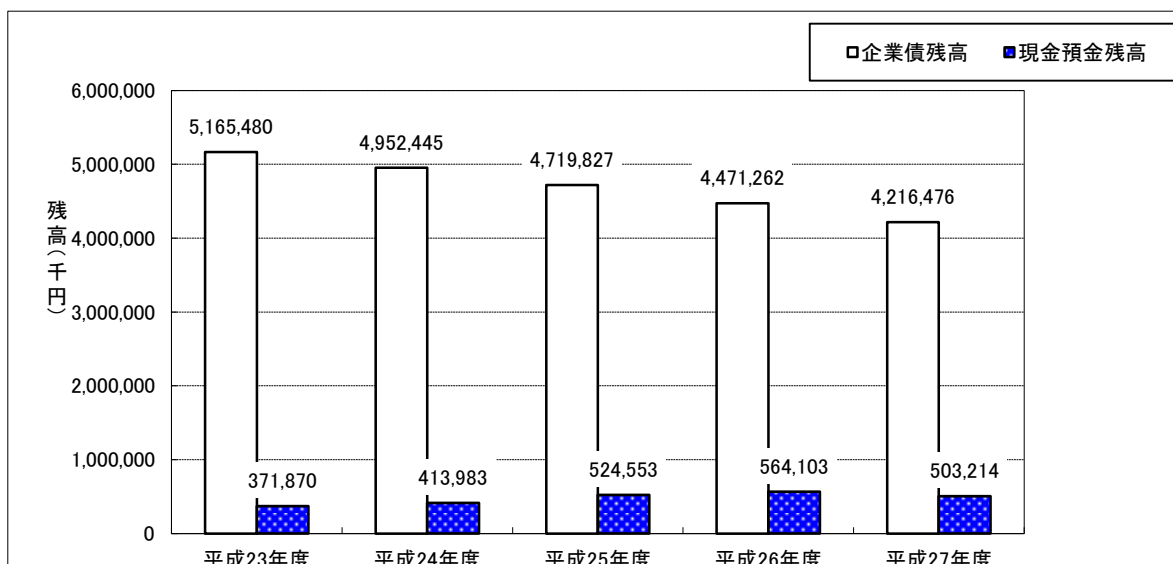


図9 企業債残高とキャッシュ残高の推移

ウ 資本について

資本総額は 5,618,585,247 円で、前年度に比べ 26,018,113 円 (0.5%) 増加している。その構成は、資本金 4,134,398,775 円 (73.6%)、剰余金 1,484,186,472 円 (26.4%) となっている。

資本金は前年度と同額である。剰余金は前年度に比べ 26,018,113 円 (1.8%) 増加しており、その構成は、資本剰余金 210,509,369 円 (14.2%)、利益剰余金 1,273,677,103 円 (85.8%) である。資本剰余金は前年度と同額である。利益剰余金は前年度利益剰余金 1,247,658,990 円に当年度純利益 26,018,113 円が増加した額となっている。

エ 資金の状況について

資金期末残高は、503,214,092 円で期首残高の 564,103,312 円と比べ、60,889,220 円の減少となっている。

業務活動によるキャッシュ・フローでは、資金支出を伴わない減価償却等により、資金が 347,592,602 円増加しているが、投資活動によるキャッシュ・フローでは、固定資産の取得、建設改良工事等の実施のため資金が 186,061,358 円減少し、財務活動によるキャッシュ・フローでは、企業債の償還等により資金が 222,420,464 円減少している。

業務活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを足したフリー・キャッシュ・フロー (純現金収支) は 161,531,244 円であるが、財務活動によるキャッシュ・フローにより現金が 60,889,220 円減少している。

なお、現金預金残高は、金融機関の通帳残高の金額と一致していることを確認した。

表 20 キャッシュ・フロー計算書

〔単位：円〕

| 項目 | 前年度 | 当年度 | 増減 |
|----------------------|--------------|--------------|--------------|
| 1.業務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 当年度純利益 | 46,947,549 | 26,018,113 | △20,929,436 |
| 減価償却費 | 494,455,772 | 497,233,914 | 2,778,142 |
| 減損損失 | 2,276,321 | 0 | △2,276,321 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 478,000 | △58,000 | △536,000 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 4,569,000 | 12,626,000 | 8,057,000 |
| 修繕引当金の増減額(△は減少) | △14,858,700 | 0 | 14,858,700 |
| 賞与等引当金の増減額(△は減少) | 10,896,290 | △412,888 | △11,309,178 |
| 長期前受金戻入額(△) | △177,905,079 | △175,586,900 | 2,318,179 |
| 資産減耗費(△は益) | 9,828,899 | 10,321,704 | 492,805 |
| 受取利息及び配当金(△) | △192,410 | △641,920 | △449,510 |
| 支払利息 | 107,132,602 | 100,911,230 | △6,221,372 |
| 過年度損益修正損 | 2,231,839 | 0 | △2,231,839 |
| 未収金の減少(△増加) | 2,464,699 | △19,506,710 | △21,971,409 |
| 貯蔵品の減少(△増加) | △224,621 | 238,933 | 463,554 |
| 未払金の増加(△減少) | 12,796,518 | △2,258,956 | △15,055,474 |
| その他の流動負債の増加(△減少) | 1,215,829 | △1,022,608 | △2,238,437 |
| 小計 | 502,112,508 | 447,861,912 | △54,250,596 |
| 受取利息及び配当金の受取額 | 192,410 | 641,920 | 449,510 |
| 利息の支払額 | △107,132,602 | △100,911,230 | 6,221,372 |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー(A) | 395,172,316 | 347,592,602 | △47,579,714 |
| 2.投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 固定資産の取得・建設改良による支出(△) | △251,527,436 | △301,232,386 | △49,704,950 |
| 工事負担金等収入 | 63,135,458 | 63,240,937 | 105,479 |
| 他会計補助金 | 80,547,719 | 51,930,091 | △28,617,628 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー(B) | △107,844,259 | △186,061,358 | △78,217,099 |
| 3.財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 出資金収入 | 787,500 | 32,365,980 | 31,578,480 |
| 建設改良企業債の償還等による支出(△) | △248,565,072 | △254,786,444 | △6,221,372 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー(C) | △247,777,572 | △222,420,464 | 25,357,108 |
| キャッシュの増加額(A)+(B)+(C) | 39,550,485 | △60,889,220 | △100,439,705 |
| キャッシュの期首残高 | 524,552,827 | 564,103,312 | 39,550,485 |
| キャッシュの期末残高 | 564,103,312 | 503,214,092 | △60,889,220 |
| フリー・キャッシュ・フロー(A)+(B) | 287,328,057 | 161,531,244 | △125,796,813 |

(5) 経営指標

ア 財務の状況

(7) 自己資本構成比率（（資本合計＋繰延収益）/負債資本合計）

自己資本構成比率は68.5%で、前年度に比べ1.3ポイント増加している。この比率は、総資本に占める資本金等の割合を示すもので、高いほど企業経営が健全であることを示す指標である。

(4) 固定資産構成比率（固定資産/資産合計）

固定資産構成比率は94.7%で、前年度に比べ0.2ポイント増加している。この比率は、総資産に占める固定資産の割合を示すもので、一般に、この比率は低い方が柔軟な経営が可能となるが、水道事業は施設型の事業であり、固定資産構成比率は高くなっている。

(7) 固定負債構成比率（固定負債/負債資本合計）

固定負債構成比率は29.1%で、前年度に比べ1.1ポイント減少している。この比率は、総資本の中に占める固定負債の割合を示すもので、事業体の他人資本依存度を示す指標である。低いほど企業経営は健全であることを示す指標である。

(E) 固定資産対長期資本比率（固定資産/（固定負債＋資本合計＋繰延収益））

固定資産対長期資本比率は97.1%で、前年度に比べ0.1ポイント増加している。この比率は、資金が長期的に拘束される固定資産が、どの程度長期資本によって調達されているかを示すものであり、100%以下で低いことが望ましいとされている。

(7) 流動比率（流動資産/流動負債）

流動比率は219.1%で、前年度に比べ5.3ポイント増加している。この比率は、1年以内に現金化できる流動資産と支払うべき流動負債とを比較するもので、短期債務に対する支払能力を表す指標である。この比率は、100%以上であることが必要であり、100%を下回っていれば不良債務が発生していることになる。

イ 収益性

(7) 総収支比率（総収益/総費用）

総収支比率は102.6%で、前年度に比べ2.2ポイント減少している。この比率は、事業活動に要する費用が、事業活動から生ずる収益でどの程度賄われているかを示し、この比率が高いほど利益率が高いことを表している。

(4) 営業収支比率（営業収益/営業費用）

営業収支比率は91.2%で、前年度に比べ4.1ポイント減少している。この比率は、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示し、この比率が高いほど営業利益率が良いことを表している。

(7) 総資本利益率（当年度経常損益/（期首負債資本合計＋期末負債資本合計の平均））

総資本利益率は 0.2%で、前年度に比べ 0.1 ポイント低くなっている。この比率は、経営する側から総資本（負債・資本合計）の収益性を見るもので、事業の経常的な収益力を総合的に表し、この指標が高いほど、総合的な収益性が高いことになる。

(I) 固定資産回転率（営業収益/（期首固定資産＋期末固定資産の平均））

固定資産回転率は 0.06 回で、前年度と同率である。この比率は、固定資産に対する営業収益の割合であり、期間中に固定資産の何倍の営業収益があったかを示す指標である。水道事業は施設型の事業であることから、固定資産回転率は重要な指標であり、回転率が高い場合は施設が有効に稼働していることを示し、一方、低い場合は一般的に過大投資になっていることが考えられる。

2 審査総括及び意見

(1) 決算の総括

当年度の業務実績を見ると、年度末給水人口は 41,115 人で前年度に比べ 607 人減少し、年度末給水件数は 21,044 件で前年度に比べ 53 件減少している。給水人口の減少に対し、年間配水量は 83,875 m³増加し 6,440,583 m³で、そのうち有収水量は 9,278 m³増加し 5,034,508 m³となり、有収率は前年度に比べ 0.9 ポイント減少し 78.2%となっている。

配水量が増加した主な要因として、今年 1 月の寒波による漏水が影響している。なお、寒波による漏水を理由とする減免件数は、3 月末時点で 380 件となり、減免水量は 16,654 m³、減免金額は合計 2,498,825 円となっている。この寒波では想定を上回る気温の低下が続き、宅内給水管の損傷等による漏水が多く発生し、給水作業や漏水調査・止水作業への対応に伴う人件費や委託料等の増加にも影響があった。

経営状況については、収益が減少傾向にある中、新たな企業債の発行を行わず、内部留保資金等により老朽管の改良工事等を実施し、経営基盤の強化に努め、債務の圧縮が図られている。

収益総額は 1,034,174,041 円（税抜き）で前年度に比べ 600,924 円（0.1%）増加し、費用総額は 1,008,155,928 円で、前年度に比べ 21,530,360 円（2.2%）増加となっている。経常収支の状況は、27,026,841 円の経常利益を計上し、当年度純利益は 26,018,113 円となった。

(2) 審査意見

収入の柱である給水収益は、人口の減少や節水機器の普及等により減少傾向が続き、大幅な回復は見込めない状況である。あわせて有収率も年々低下傾向にあり、有収率が下がる要因の一つとして、管路・施設などの老朽化による漏水等が起因していると推測される。有収率は給水原価に極めて大きく影響を与えることから、引き続き漏水対策を実施し更なる収益の向上に努力されたい。

また、今年 1 月の寒波による断水に伴う市民への影響、事業経営への費用増加について反省点を検証し、次の冬季に向けての対策を十分図られたい。

一方で、管路・施設などの老朽化は確実に進んでおり、更新のための経費は今後ますます増加し、水道事業を取り巻く経営環境は厳しい状況が続くと予想される。第 2 次浜田市

総合振興計画において水道事業については、引き続き市民が安心して水道を利用できるよう、事業の統合や施設の効率的な整備を進める、と基本方針が示され、主な事業・取り組みとして、簡易水道事業の水道事業への統合、水道料金の改定（全市統一）、老朽施設の更新や耐震化を計画し、管路の耐震化率を現状値 10.5%（平成 25 年度）から 21.2%（平成 33 年度）に目標設定している。目標遂行に当たっては、改めて水道事業の現状分析と評価を行い、将来を見据えた計画的な経営の改善を図るとともに技術面や経営面における運営基盤の強化、事務事業の合理的かつ効率的な運用を図り、引き続き安定経営が継続され、良質で安全な水を安定的に供給されるよう部を挙げて取り組まれない。

最後に、水道事業を取り巻く環境は厳しさを増している中、市民生活に必要不可欠なサービスとして今後とも企業の経済性を発揮するとともに、地方公営企業の基本原則である公共の福祉の増進のため、常に経営の効率化、合理化に取り組み、危機管理体制の強化も含めて健全財政の維持と経営基盤のより一層の強化を図り、市民に安全で安心、かつ安価な水道水の安定供給に努められるよう望むものである。

決算審査資料

(第1表) 収益節別比較表

収 益 節 別 比 較 表

〔単位：円(税込み)、%〕

| 区分 項目 | | 区分 | | | | 構 成 比 率 (27年度) | 対前年 度比率 (27年度) |
|-----------------------|-----------------|-------------|-------------|---------------|---------------|----------------------|----------------------|
| | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | | |
| 営 業 収 益 | 給 水 収 益 | 876,513,143 | 852,933,327 | 841,289,449 | 847,650,484 | 77.2 | 100.8 |
| | 受 託 工 事 収 益 | 0 | 0 | 0 | 2,065,988 | 0.2 | - |
| | 材 料 売 却 収 益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| | 手 数 料 | 1,986,300 | 2,127,800 | 2,291,200 | 2,164,900 | 0.2 | 94.5 |
| | 負 担 金 | 3,252,224 | 9,536,784 | 9,333,775 | 13,093,862 | 1.2 | 140.3 |
| | 分 担 金 | 12,232,500 | 14,936,250 | 19,018,800 | 15,109,200 | 1.4 | 79.4 |
| | 補 償 金 | 4,209,789 | 4,000,815 | 1,893,045 | 254,988 | 0.0 | 13.5 |
| | 雑 収 益 | 1,631 | 0 | 169,420 | 2,865 | 0.0 | 1.7 |
| | 小 計 | 898,195,587 | 883,534,976 | 873,995,689 | 880,342,287 | 80.2 | 100.7 |
| 営 業 外 収 益 | 預 金 利 息 | 129,549 | 145,393 | 192,410 | 641,920 | 0.1 | 333.6 |
| | 他 会 計 補 助 金 | 43,611,926 | 40,777,035 | 40,218,564 | 39,258,097 | 3.6 | 97.6 |
| | 長 期 前 受 金 戻 入 | 0 | 0 | 177,905,079 | 175,586,900 | 16.0 | 98.7 |
| | 消 費 税 還 付 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| | 不 用 品 売 却 収 益 | 521,818 | 338,036 | 0 | 948,071 | 0.1 | - |
| | そ の 他 雑 収 益 | 1,184,126 | 2,225,418 | 1,592,543 | 1,403,449 | 0.1 | 88.1 |
| | | 小 計 | 45,447,419 | 43,485,882 | 219,908,596 | 217,838,437 | 19.8 |
| 特 別 利 益 | 固 定 資 産 売 却 益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| | 過 年 度 損 益 修 正 益 | 0 | 0 | 0 | 1,086 | 0.0 | - |
| | | 小 計 | 0 | 0 | 0 | 1,086 | 0.0 |
| 合 計 | | 943,643,006 | 927,020,858 | 1,093,904,285 | 1,098,181,810 | 100.0 | 100.4 |

(第2表) 費用節別比較表

費 用 節 別

〔単位：円(税抜き)、%〕

| 科 目 | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 構 成 比 率 (27年度) | 対前年 度比率 (27年度) | |
|-------------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------------|----------------------|-------|
| 人 件 費 | 直接 人件費 | | | | | | | |
| | 給 料 | 66,848,081 | 64,828,237 | 63,784,488 | 67,031,988 | 6.6 | 105.1 | |
| | 手 当 等 | 35,041,320 | 33,091,227 | 27,738,097 | 31,627,482 | 3.1 | 114.0 | |
| | 小 計 | 101,889,401 | 97,919,464 | 91,522,585 | 98,659,470 | 9.8 | 107.8 | |
| | 間 接 人 件 費 | 法 定 福 利 費 | 23,414,753 | 22,890,593 | 22,163,008 | 22,267,227 | 2.2 | 100.5 |
| | | 報 酬 | 3,576,386 | 5,428,800 | 7,934,367 | 7,762,800 | 0.8 | 97.8 |
| | | 退 職 給 付 費 | 0 | 0 | 4,569,000 | 12,626,000 | 1.3 | 276.3 |
| | | 退職給与負担金 | 15,993,298 | 14,672,877 | 16,513,497 | 14,476,875 | 1.4 | 87.7 |
| | | 賞与等引当金繰入 | | | 9,393,489 | 8,980,601 | 0.9 | 95.6 |
| | | 厚 生 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| | | 小 計 | 42,984,437 | 42,992,270 | 60,573,361 | 66,113,503 | 6.6 | 109.1 |
| | 計 | 144,873,838 | 140,911,734 | 152,095,946 | 164,772,973 | 16.3 | 108.3 | |
| | 物 件 費 そ の 他 の 経 費 | 賃 金 | 5,473,232 | 4,267,562 | 4,353,810 | 7,832,361 | 0.8 | 179.9 |
| 報 償 費 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - | |
| 旅 費 | | 159,107 | 168,429 | 135,583 | 356,235 | 0.0 | 262.7 | |
| 被 服 費 | | 160,753 | 73,340 | 208,090 | 205,475 | 0.0 | 98.7 | |
| 備 消 耗 品 費 | | 1,632,710 | 2,806,927 | 1,167,077 | 4,166,502 | 0.4 | 357.0 | |
| 燃 料 費 | | 1,299,813 | 1,106,727 | 1,061,263 | 927,555 | 0.1 | 87.4 | |
| 光 熱 水 費 | | 1,427,339 | 1,541,150 | 1,451,009 | 1,354,388 | 0.1 | 93.3 | |
| 印 刷 製 本 費 | | 1,279,623 | 1,503,198 | 1,485,652 | 1,217,666 | 0.1 | 82.0 | |
| 通 信 運 搬 費 | | 9,025,461 | 8,836,792 | 8,843,456 | 8,822,103 | 0.9 | 99.8 | |
| 委 託 料 | | 32,468,786 | 32,557,377 | 34,908,789 | 41,159,042 | 4.1 | 117.9 | |
| 手 数 料 | | 1,912,139 | 1,893,670 | 1,910,187 | 2,021,965 | 0.2 | 105.9 | |
| 賃 借 料 | | 1,266,866 | 1,402,200 | 1,263,619 | 1,536,298 | 0.2 | 121.6 | |
| 修 繕 費 | | 79,865,688 | 82,908,596 | 64,287,922 | 78,297,927 | 7.8 | 121.8 | |
| 動 力 費 | | 63,077,638 | 64,027,850 | 64,921,855 | 61,774,822 | 6.1 | 95.2 | |
| 薬 品 費 | | 1,139,680 | 1,375,640 | 1,181,160 | 987,360 | 0.1 | 83.6 | |
| 材 料 費 | | 1,371,217 | 2,160,057 | 951,071 | 1,172,721 | 0.1 | 123.3 | |
| 路 面 復 旧 費 | 3,930,000 | 4,126,500 | 6,444,000 | 6,832,000 | 0.7 | 106.0 | | |

比 較 表

〔単位：円(税抜き)、%〕

| 科 目 | | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 構 成 比 率 (27年度) | 対前年 度比率 (27年度) | |
|---------------------------------|----------------------------|--------------------------|-------------|-------------|---------------|----------------------|----------------------|-------|
| 物 件 費 | 工 事 請 負 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - | |
| | 交 際 費 | 553 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - | |
| | 食 糧 費 | 0 | 0 | 1,556 | 2,084 | 0.0 | 133.9 | |
| | 負 担 金 | 2,509,883 | 2,755,094 | 1,952,536 | 3,425,252 | 0.3 | 175.4 | |
| | 保 険 料 | 775,246 | 663,063 | 687,093 | 695,614 | 0.1 | 101.2 | |
| | 公 課 費 | 44,900 | 20,800 | 26,400 | 6,600 | 0.0 | 25.0 | |
| | 補 償 金 | 0 | 8,400 | 0 | 24,400 | 0.0 | - | |
| | 貸 倒 引 当 金 繰 入 | | | 478,000 | 50,048 | 0.0 | 10.5 | |
| | 固 定 資 産 除 却 費 | 24,344,824 | 11,301,713 | 9,828,899 | 10,321,704 | 1.0 | 105.0 | |
| | 棚 卸 資 産 減 耗 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - | |
| | 材 料 売 却 原 価 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - | |
| | そ の 他 雑 支 出 | 7,811,413 | 6,248,199 | 12,050,845 | 11,037,954 | 1.1 | 91.6 | |
| | 小 計 | 240,976,871 | 231,753,284 | 219,599,872 | 244,228,076 | 24.2 | 111.2 | |
| そ の 他 の 経 費 | 減 価 却 費 | 有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費 | 344,871,776 | 346,905,404 | 492,391,855 | 495,169,997 | 49.1 | 100.6 |
| | | 無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費 | 2,063,917 | 2,063,917 | 2,063,917 | 2,063,917 | 0.2 | 100.0 |
| | | 小 計 | 346,935,693 | 348,969,321 | 494,455,772 | 497,233,914 | 49.3 | 100.6 |
| 企 業 債 取 扱 諸 費 | 支 払 利 息 及 び | 企 業 債 利 息 | 118,517,861 | 113,051,728 | 107,132,602 | 100,911,230 | 10.0 | 94.2 |
| | | 還 付 加 算 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| | | 小 計 | 118,517,861 | 113,051,728 | 107,132,602 | 100,911,230 | 10.0 | 94.2 |
| | 特 別 損 失 | 978,097 | 1,624,161 | 13,341,376 | 1,009,735 | 0.1 | 7.6 | |
| | 小 計 | 707,408,522 | 695,398,494 | 834,529,622 | 843,382,955 | 83.7 | 101.1 | |
| 合 計 | | 852,282,360 | 836,310,228 | 986,625,568 | 1,008,155,928 | 100.0 | 102.2 | |

(第3表) 比較損益計算書

比 較 損 益

〔単位：円(税抜き)、%〕

| 科 目 | | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 増 △減 | 構 成 比 率 | 対前年 度比率 |
|-----------------------|------------------------------|-------------|-------------|---------------|---------------|--------------|-------------|------------|------------|
| | | | | | (A) | (B) | (B)-(A) | (27年度) | (27年度) |
| 営 業 費 用 | 原 水 及 び 浄 水 費 | 90,563,168 | 93,539,762 | 92,093,976 | 97,353,565 | 102,702,000 | 5,348,435 | 9.9 | 105.5 |
| | 配 水 及 び 給 水 費 | 159,022,082 | 144,708,285 | 146,552,425 | 131,703,496 | 151,673,681 | 19,970,185 | 14.7 | 115.2 |
| | 受 託 工 事 費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| | 業 務 費 | 50,685,877 | 49,338,002 | 50,950,912 | 47,754,291 | 47,075,104 | △ 679,187 | 4.6 | 98.6 |
| | 総 係 費 | 70,954,763 | 66,108,423 | 65,517,793 | 73,004,722 | 86,190,606 | 13,185,884 | 8.3 | 118.1 |
| | 減 価 償 却 費 | 327,300,116 | 346,935,693 | 348,969,321 | 494,455,772 | 497,233,914 | 2,778,142 | 48.1 | 100.6 |
| | 資 産 減 耗 費 | 7,639,794 | 24,344,824 | 11,301,713 | 9,828,899 | 10,321,704 | 492,805 | 1.0 | 105.0 |
| | そ の 他 営 業 費 用 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.0 | 0.0 |
| | 小 計 | 706,165,800 | 724,974,989 | 715,386,140 | 854,101,745 | 895,197,009 | 41,095,264 | 86.6 | 104.8 |
| 営 業 外 費 用 | 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費 | 123,650,125 | 118,517,861 | 113,051,728 | 107,132,602 | 100,911,230 | △ 6,221,372 | 9.8 | 94.2 |
| | 雑 支 出 | 6,176,749 | 7,811,413 | 6,248,199 | 12,049,845 | 11,037,954 | △ 1,011,891 | 1.1 | 91.6 |
| | | | | | | | | | |
| | 小 計 | 129,826,874 | 126,329,274 | 119,299,927 | 119,182,447 | 111,949,184 | △ 7,233,263 | 10.8 | 93.9 |
| 計 | 835,992,674 | 851,304,263 | 834,686,067 | 973,284,192 | 1,007,146,193 | 33,862,001 | 97.4 | 103.5 | |
| 特 別 損 失 | 19,163,595 | 978,097 | 1,624,161 | 13,341,376 | 1,009,735 | △ 12,331,641 | 0.1 | 7.6 | |
| 当 年 度 純 利 益 | 51,207,159 | 49,124,012 | 49,517,442 | 46,947,549 | 26,018,113 | △ 20,929,436 | 2.5 | 55.4 | |
| 合 計 | 906,363,428 | 901,406,372 | 885,827,670 | 1,033,573,117 | 1,034,174,041 | 600,924 | 100.0 | 100.1 | |

計 算 書

〔単位：円(税抜き)、%〕

| 科 目 | | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 (A) | 平成27年度 (B) | 増 △減 (B)-(A) | 構 成 比 率 (27年度) | 対前年 度比率 (27年度) |
|-----------------------|----------------------|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|----------------------|----------------------|
| 営 業 収 益 | 給 水 収 益 | 839,010,505 | 834,889,419 | 812,471,381 | 782,372,296 | 784,992,519 | 2,620,223 | 75.9 | 100.3 |
| | 受 託 工 事 収 益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,912,952 | 1,912,952 | 0.2 | - |
| | そ の 他 営 業 収 益 | 19,143,882 | 21,099,944 | 29,890,399 | 31,297,440 | 29,506,420 | △ 1,791,020 | 2.9 | 94.3 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | 小 計 | 858,154,387 | 855,989,363 | 842,361,780 | 813,669,736 | 816,411,891 | 2,742,155 | 78.9 | 100.3 |
| 営 業 外 収 益 | 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 142,548 | 129,549 | 145,393 | 192,410 | 641,920 | 449,510 | 0.1 | 333.6 |
| | 他 会 計 補 助 金 | 46,420,984 | 43,611,926 | 40,777,035 | 40,218,564 | 39,258,097 | △ 960,467 | 3.8 | 97.6 |
| | 長 期 前 受 金 戻 入 | 0 | 0 | 0 | 177,905,079 | 175,586,900 | △ 2,318,179 | 17.0 | 98.7 |
| | 雑 収 益 | 1,645,509 | 1,675,534 | 2,543,462 | 1,587,328 | 2,274,226 | 686,898 | 0.2 | 143.3 |
| | 小 計 | 48,209,041 | 45,417,009 | 43,465,890 | 219,903,381 | 217,761,143 | △ 2,142,238 | 21.1 | 99.0 |
| 計 | 906,363,428 | 901,406,372 | 885,827,670 | 1,033,573,117 | 1,034,173,034 | 599,917 | 100.0 | 100.1 | |
| 特 別 利 益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,007 | 1,007 | 0.0 | - | |
| 合 計 | 906,363,428 | 901,406,372 | 885,827,670 | 1,033,573,117 | 1,034,174,041 | 600,924 | 100.0 | 100.1 | |

(第4表) 貸借対照表構成表

貸借対照表

〔単位：円、％〕

| 科 目 | 借 方 | | | | 構 成 比 率 (27年度) | 対前年 度比率 (27年度) |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------------|----------------------|
| | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | | |
| 固 定 資 産 | | | | | | |
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 土地 | 474,484,889 | 475,901,394 | 472,208,568 | 472,208,568 | 3.4 | 100.0 |
| 建築物 | 677,032,731 | 677,032,731 | 674,976,131 | 675,729,579 | 4.9 | 100.1 |
| 構築物 | 17,711,170,972 | 17,875,238,164 | 18,114,848,467 | 18,316,948,011 | 132.0 | 101.1 |
| 機械及び装置 | 2,795,781,452 | 2,789,207,333 | 2,808,932,537 | 2,810,338,434 | 20.3 | 100.1 |
| 車両運搬具 | 8,695,813 | 8,695,813 | 8,695,813 | 4,021,113 | 0.0 | 46.2 |
| 工具器具及び備品 | 18,759,740 | 16,453,540 | 16,453,540 | 15,453,540 | 0.1 | 93.9 |
| 建設仮勘定 | 48,924,409 | 50,475,996 | 58,254,295 | 75,690,613 | 0.5 | 129.9 |
| 減価償却累計額 | △ 6,959,969,200 | △ 7,286,085,484 | △ 8,871,037,497 | △ 9,322,119,337 | △ 67.2 | 105.1 |
| 有形固定資産合計 | 14,774,880,806 | 14,606,919,487 | 13,283,331,854 | 13,048,270,521 | 94.1 | 98.2 |
| 無形固定資産 | | | | | | |
| 施設利用権 | 99,985,316 | 97,921,399 | 95,857,482 | 93,793,565 | 0.7 | 97.8 |
| 無形固定資産合計 | 99,985,316 | 97,921,399 | 95,857,482 | 93,793,565 | 0.7 | 97.8 |
| 固定資産合計 | 14,874,866,122 | 14,704,840,886 | 13,379,189,336 | 13,142,064,086 | 94.7 | 98.2 |
| 流 動 資 産 | | | | | | |
| 現金預金 | 413,982,884 | 524,552,827 | 564,103,312 | 503,214,092 | 3.6 | 89.2 |
| 未収金 | 186,340,586 | 173,043,226 | 209,243,039 | 222,058,258 | 1.6 | 106.1 |
| 貯蔵品 | 4,272,864 | 4,574,796 | 4,799,417 | 4,560,484 | 0.0 | 95.0 |
| 流動資産合計 | 604,596,334 | 702,170,849 | 778,145,768 | 729,832,834 | 5.3 | 93.8 |
| 資 産 合 計 | 15,479,462,456 | 15,407,011,735 | 14,157,335,104 | 13,871,896,920 | 100.0 | 98.0 |

構成表

[単位：円、%]

| 科 目 | 貸 方 | | | | 構 成 比 率 (27年度) | 対前年 度比率 (27年度) |
|-----------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------|----------------------|----------------------|
| | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | | |
| 固 定 負 債 | | | | | | |
| 企 業 債 | 0 | 0 | 4,216,475,595 | 3,955,291,863 | 28.5 | 93.8 |
| 引 当 金 | | | | | | |
| 退職給付引当金 | 24,735,809 | 24,735,809 | 29,304,809 | 41,930,809 | 0.3 | 143.1 |
| 修繕引当金 | 55,544,428 | 50,431,428 | 35,572,728 | 35,572,728 | 0.3 | 100.0 |
| 引当金合計 | 80,280,237 | 75,167,237 | 64,877,537 | 77,503,537 | 0.6 | 119.5 |
| 固定負債合計 | 80,280,237 | 75,167,237 | 4,281,353,132 | 4,032,795,400 | 29.1 | 94.2 |
| 流 動 負 債 | | | | | | |
| 企 業 債 | | | 254,786,444 | 261,183,732 | 1.9 | 102.5 |
| 未 払 金 | 38,193,411 | 35,861,756 | 96,125,759 | 60,195,532 | 0.4 | 62.6 |
| 引 当 金 | | | | | | |
| 賞与等引当金 | | | 10,896,290 | 10,582,755 | 0.1 | 97.1 |
| その他流動負債 | 890,616 | 904,373 | 2,120,202 | 1,097,594 | 0.0 | 51.8 |
| 流動負債合計 | 39,084,027 | 36,766,129 | 363,928,695 | 333,059,613 | 2.4 | 91.5 |
| 繰 延 収 益 | | | | | | |
| 長期前受金 | | | 6,142,934,543 | 6,286,262,188 | 45.3 | 102.3 |
| 長期前受金収益化 累計額 | | | △ 2,223,448,400 | △ 2,398,805,528 | △ 17.3 | 107.9 |
| 繰延収益合計 | | | 3,919,486,143 | 3,887,456,660 | 28.0 | 99.2 |
| 負債合計 | 119,364,264 | 111,933,366 | 8,564,767,970 | 8,253,311,673 | 59.5 | 96.4 |
| 資 本 金 | | | | | | |
| 自己資本金 | 4,101,245,295 | 4,102,032,795 | 4,134,398,775 | 4,134,398,775 | 29.8 | 100.0 |
| 借入資本金 (企業債) | 4,952,444,674 | 4,719,827,111 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| 資本金合計 | 9,053,689,969 | 8,821,859,906 | 4,134,398,775 | 4,134,398,775 | 29.8 | 100.0 |
| 剰 余 金 | | | | | | |
| 資本剰余金 | | | | | | |
| 国 県 補 助 金 | 2,519,531,790 | 2,519,531,790 | 51,758,789 | 51,758,789 | 0.4 | 100.0 |
| 他 会 計 補 助 金 | 508,368,018 | 592,865,629 | 1,642,025 | 1,642,025 | 0.0 | 100.0 |
| 工 事 負 担 金 | 2,100,334,381 | 2,132,502,686 | 12,363,151 | 12,363,151 | 0.1 | 100.0 |
| 受贈財産評価額 | 984,143,469 | 984,770,351 | 144,745,404 | 144,745,404 | 1.0 | 100.0 |
| その他資本剰余金 | 693,254 | 693,254 | 0 | 0 | 0.0 | - |
| 資本剰余金合計 | 6,113,070,912 | 6,230,363,710 | 210,509,369 | 210,509,369 | 1.5 | 100.0 |
| 利 益 剰 余 金 | | | | | | |
| 当年度未処分剰余金 | 193,337,311 | 242,854,753 | 1,247,658,990 | 1,273,677,103 | 9.2 | 102.1 |
| 利益剰余金合計 | 193,337,311 | 242,854,753 | 1,247,658,990 | 1,273,677,103 | 9.2 | 102.1 |
| 剰 余 金 合 計 | 6,306,408,223 | 6,473,218,463 | 1,458,168,359 | 1,484,186,472 | 10.7 | 101.8 |
| 資 本 合 計 | 15,360,098,192 | 15,295,078,369 | 5,592,567,134 | 5,618,585,247 | 40.5 | 100.5 |
| 負 債 資 本 合 計 | 15,479,462,456 | 15,407,011,735 | 14,157,335,104 | 13,871,896,920 | 100.0 | 98.0 |